



中央学院大学

学友会 会報

Contents	02	学友会員の皆様へのご挨拶
	04	ゴルフ部女子チームが団体戦全国制覇!
	05	駅伝部 全日本大学駅伝出場決定!
	06	キャンパスライフの変遷 第2回
	08	懐かしの旧友たち
	09	「あびこ祭」開催のお知らせ 卒業生訪問「とんでん」社長 長尾 治人さん
	10	学友会総会のお知らせ/学友会会長挨拶

大活躍!

ゴルフ部女子チーム

本学初の団体戦
全国制覇!

全国優勝 おめでとうございます!!



卒業生インタビュー

つば
「天に唾しても、
自分にかかるだけだ!」

「とんでん」長尾治人さん

11月2日(日)

駅伝部のランナーが
伊勢路を疾走します!!

沿道での応援よろしく。

箱根駅伝出場の際は
応援ツアーを実施します。
是非ご参加ください!!

日帰りバスツアー

※詳細はホームページに
掲載します。

第40号

October * 2014

新学長から皆様へ



新たに学長に就任し、 本学のさらなる発展に尽くします。

2006年より8年間、学長として安定した舵取りをされてきた椎名市郎先生から禪を受け、7月1日に学長に就任いたしました。責任の重大さを痛感するとともに、これからの大学発展のために全力を尽くす決意を新たにしております。1996年の大学開学30周年の年に本学に赴任して以来、学生の成長につながる教育を目指してまいりましたが、今後はまた異なる立場から、学生諸君の成長を支えられる教育環境の改善に力を尽くしてまいります。

2年後に大学創立50周年を迎える本

学は、開学以来、教職員が学生に寄り添い、学生と語り合う教育を大切にしてきました。3万人を超える卒業生のさまざまな分野における活躍は高い評価を受けています。半世紀を経て、大学を取り巻く環境は大きく変化してきましたが、本学は現在も“STAND BY YOU”のスローガンのもと、学生一人ひとりに寄り添う教育を行っています。学生が自信を持って社会人として羽ばたける大学としてさらに発展できるよう努力してまいりますので、学友会の皆様のさらなるご支援をよろしくお願いいたします。

学長 佐藤 英明



大学院／商学研究科

新商学研究科長から皆様へ



大学院 商学研究科長
寺戸 節郎

本年4月に商学研究科長に就任いたしました。

大学院商学研究科は大学創立40周年記念事業の一環として2006年4月に設置され、2008年6月に商学修士の第1期生を送り出しました。再来年には10周年を迎えます。

現在、商学専攻のもとに経営学系列と会計学系列の2つのカリキュラムの系列が設けられ、会計および経営の分野で専門職業人として活躍するうえで必要な、高度の専門知識と研究の機会と場とを提供しています。特別選抜試験の制度もあり、社会人などにも広く門戸が開かれています。

経営学系列のカリキュラムは、経営情報や会計学系列の税務や企業法務の科目をあわせて履修することで、起業や事業継承、行政やNPOの運営とそれらによる地域経営などにも有益なものとなることを目指しています。また、会計学系列のカリキュラムのもとでは、商学修士の「学位による試験科目の免除」制度を活用して税理士資格の取得の実績を積み重ねてきています。

微力ではありますが、大学院商学研究科のさらなる充実、大学院生の研究水準の向上に努力してまいりたいと存じます。皆様にはご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

商 学 部

新商学部長から皆様へ

この度、商学部長に就任した高橋(たかはし)律(りつ)です。与えられた責任の重さに身の引き締まる思いではございますが、就任にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

本学は1900年に日本橋にて実業家の師弟や商店の若い従業員が学ぶ夜間商業学校としてスタートしましたが、現在、商学部では新たなキャリア教育体系

を整備し、インターンシップをコアとした就職支援を推進しようとしています。また、資格取得補助制度を充実させ、それぞれの進路に則した資格取得を進めて参ります。この2大プログラムによって本学のスローガンである“STAND BY YOU”の言葉どおり、学生に寄り添い、支えていければと思っておりますので、ご支援のほど宜しくお願い致します。

商学部長 高橋 律



法 学 部

法学部長から皆様へ



中央学院大学法学部は、1985年の創立から間もなく30年の節目を迎えようとしています。そして、その間に8000名を超える卒業生の皆さんが社会に旅立ち、社会の各方面で活躍されています。大学の法学部を卒業するとそのまま弁護士になれた時代とは違って、大学をめぐる環境の変化や、社会の高度化・複雑化に伴い、法学部の卒業生＝法律の専門家とは必ずしも言えなくなりました。

しかし、授業や予復習で法律の文献

を読んだり、図書館で文献を調べたり、ゼミの報告やディスカッション、手作りの模擬裁判などに参加したり、学外で様々な社会問題の現場を見て歩いたりした経験は、皆さん自身が意識するとしなやかにかかわらず、皆さんの中にしっかりと根付き、社会に出た後も皆さんを支えているはずです。どうかそのことを忘れないで下さい。そして、たまには大学の様子を見に、我孫子のキャンパスへ気軽においで下さい。

法学部長 大村 芳昭

在校生紹介
＊
ゴルフ部
女子チーム

在校生も活躍しています！
ぜひ、応援してください。

◆商学部1年

金澤 志奈さん

8歳のときに父に勧められてゴルフのレッスンに通うように。(入江)亜衣ちゃんとは従姉妹で、幼稚園からずっと一緒。彼女を慕って入学した中央学院大学でメンタルトレーニングに出会い、ミスしたときでも前向きに捉えることの大切さを知ることができました。

◆商学部2年

間取 千尋さん

私たち女子ゴルフ部は仲が良いのが特徴。他大学からもよく言われます。基本は週2回が部員共同の練習ですが、それ以外にも顔を合わせる機会があるので、結局毎日一緒に居ます。その一体感が試合でのチームワークにつながっていると思います。

◆商学部1年

丹野 寧々さん

中学・高校と部活に所属したことがなかったので、入部当初は多少不安がありましたが、監督や部員のサポートのおかげで、自分が持てる以上の力を発揮できています。秋の大会も連覇をめざし頑張ります。

◆商学部3年

入江 亜衣さん

監督が親身になって面倒を見てくださるので、常に前向きにプレーができています。試合のときも「できる、できる！」とポジティブな言葉を掛けてくださいます。これからもプラス思考でプレーするよう心掛けていきます。

◆商学部1年

廣田 美優さん

高校のゴルフ部で個人戦の経験はあったのですが、大学で初めて団体戦に出場しました。ラウンド中も笑顔で声を掛けてくださる先輩たちに、随分勇気をもらいました。優勝祝いを兼ねてみんなで焼き肉を食べに行きました(笑)。



大躍進！

ゴルフ部女子チームが団体戦全国制覇

全国女子大学ゴルフ対抗戦・優勝！
最優秀選手 丹野 寧々さん(1年)

関東大学女子春季Aブロック対抗戦・優勝！
最優秀選手 金澤 志奈さん(1年)



技術とメンタルをそなえたチーム 全国トップの座に！

今年度、ゴルフ部女子チームがめざましい活躍を見せています。

6月4日(水)・5日(木)に茨城県フレンドシップカントリークラブで開催された「関東大学女子春季Aブロック対抗戦」にて見事優勝。チームスコア593(第1日284、最終日309)で2位の早稲田大学に14打の差をつけ、1995年のAブロック昇格以来初の栄冠に輝きました。さらに2日間を通して安定したプレーが光り、金澤志奈さんがスコアー142(70,72)でMVPを受賞しました。

続く6月17日(火)・18日(水)の小樽カントリー倶楽部で行われた「第37回全国女子大学ゴルフ対抗戦」では、1日目は1位と2打差の2位で終えたものの、2日目持ち前のチームワークで追いつき

逆転。2位の大手前大学に7打差をつけ、優勝を勝ち取りました。団体戦での全国制覇は本学が開学以来、体育系クラブとして初の快挙!! あわせて丹野寧々さんがMVPに輝きました。

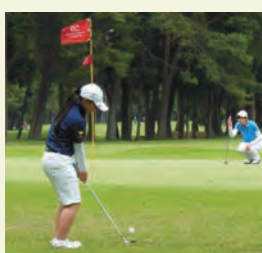
絶好調のゴルフ部女子チームですが、その強さの裏には、技術以前のしっかりとした人間づくりがあるといいます。「時間を守ることや一生懸命勉強に取り組むこと、きちんとした生活を送ることなど、人として大切なことを重視しています」と語る河内喜文監督。そこに多彩なトレーニングが加わります。

「プロによるスイング指導、トレーナーによるトレーニング指導、ケアトレーナーによる体のケア、メンタルトレーニングの導入など、学生に

プラスになることはどんどん導入しています。最近では、管理栄養士を招いて栄養講習を実施しました」

特にメンタルトレーニングは、常に前向きにプレーする姿勢を育み、今回の好結果を導いたといえます。試合のとき、他大学のスタッフの方からも『どうして、そんなに強いんだ』と聞かれると、選手達は『メンタルトレーニングを導入していますから』と堂々と答えています。

さらに会報制作中の8月初旬に開催された「第52回 関東女子学生ゴルフ選手権」においても金澤さんが優勝、丹野さんが2位タイという素晴らしいニュースが飛び込んできました。今後も元気印のゴルフ部女子チームから目が離せません。



ホームページでさらに詳しく掲載しています！続きをぜひ、ご覧ください。



第91回 東京・箱根間往復 大学駅伝競走 予選会

2014年10月18日(土) 国営昭和記念公園にて



昨季は惜しくも本選12位。
今季は予選会を突破し、本選出場をめざします！

1920年(大正9)に誕生した箱根駅伝。

関東学連加盟大学のうち、前回大会でシード権を獲得した10校と、

予選会を通過した大学10校の計20校のほか、関東学生連合チームを加えた合計21チームが出場。

往路5区間(108.0km)・復路5区間(109.9km)の合計10区間(217.9km)で競われます。

昨季・第90回大会では、残念ながら12位という結果に終わりましたが、今季は10月の予選会を突破し、本選出場を狙います。

本選出場が決定すれば、学友会でバス応援ツアーを企画します。

10位以上、本選へ



本選 2015年1月2日(金)・3日(土)

本選出場が
決定した場合、

箱根駅伝日帰り
応援バスツアー 1月2日
を企画します。

くわしくは、学友会ホームページに掲載します。参加のお申し込みはホームページからどうぞ



第46回 全日本大学駅伝 出場決定

8回目の出場

2014年11月2日(日)



真の日本一を決める熾烈な戦い！
学院の走りを応援しよう！

「全国の大学が出場できる『真の日本一』を決める駅伝」。

その名のもと1970年からスタートし、全国各地の予選を勝ち上がってきた精鋭25大学が結集。

本学は今回8回目の出場権を勝ち取りました！

前回は駒沢大学が2度目の3連覇という快挙を達成。

名古屋市・熱田神宮西門前から三重県伊勢市・伊勢神宮内宮宇治橋前までの106.8km。

長・短距離を組み合わせた8区間で熾烈な戦いが行われます。



あんなクラブ、こんなサークル！ ワタシたちのセイシュンの汗と涙、笑いの日々。

学生時代のかけがえのない思い出のひとつにクラブやサークル活動を挙げる人は少なくないのでは？
仲間と流した汗と涙、語り合い笑い合ったあの時。そこで、第2回はクラブ&サークル活動を振り返ります。
「えっ、こんなクラブがあったの?」「もう、あのクラブはないの?」等々、
その変遷に感慨深いものがありますよ。

懐かしすぎる!

クラブ & サークル



卓球部



ESS



【自動車部】(昭和43年頃)
昔はどの大学にもあった自動車部。
本学には今でも自動車部が存続しています。

1960・1970 年代

開学当初は体育会12、
文化連合会7のクラブ・同好会と応援団でスタート。
中でも空手道部や陸上競技部は全国レベルの活躍。
文科連合会では軽音楽部の演奏会を開催していました。



【軽音楽部】(昭和43年頃)
爽やかな歌声が聞こえてきそう。
フォーク全盛期!?



【ワンダーフォーゲル部】(昭和44年頃)
ザックを背負って皆で登りました!
ワンゲルもいまはなくなってしまいました。



【ウェイトリフティング部】(昭和43年頃)
こんな部活もあったんですね。
東京オリンピックの影響でしょうか?



応援部

1980 年代

学生が最もスポーツや文化活動に活躍した年代。
硬式野球部やゴルフ部は
全国的な活躍を果たしました。



【サッカー部】
ウェアの感じがいかにも80年代風。
みんなマラドーナをめざしていた!?



軽音楽部



【硬式野球部】(昭和62年)
この年、全日本大学野球選手権(神宮球場)に初出場。
惜しくも初戦敗退。



【コンピュータ部】
マイコンブームの頃? インターネットもない時代、
自分たちで調べてプログラミングしていた。



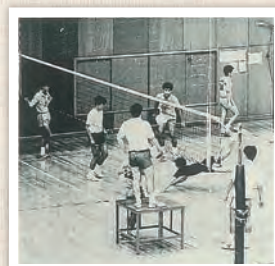
【陸上競技部】(平成7年)
第71回箱根駅伝スタート風景。
2回目の出場となったこの大会は12位の成績。



【落語研究同好会】
“オチケン”の愛称で親しまれた
落語研究同好会も
残念ながら今はありません。



【空手道部】
開学当初から存続する空手道部。
部の伝統が脈々と受け継がれています。



【バレーボール部】
準強化部に指定され、ますます練習に
気合いが入るバレーボール部。



山岳部

引き続き、陸上競技部(駅伝)、
硬式野球部が活躍するなか、
近年、ゴルフ部が全国レベルの好成績を収めています。
また、チアリーディング部など新しい部活も活躍しています。



【駅伝部】
来年の箱根駅伝は
予選会からのスタート。
ぜひ突破して本戦出場を果たして
活躍して欲しい!

【チアリーディング部】
試合の応援は彼女たちにお任せ。
洒刺とした笑顔と
躍りに気合いも入る!



【ゴルフ部】
近年、好成績を
挙げているゴルフ部。
今後ますます期待がかかる。

1990年代

陸上競技部(駅伝)と硬式野球部が強化部に、
ゴルフ部とバレーボール部、陸上競技部(駅伝以外の競技)、
サッカー部が準強化部に指定され、
体育会系クラブが活躍した90年代。

2014年度

活動しているクラブ・学生団体・研究室一覧

体育系クラブ

- 硬式野球部
- 駅伝部
- ゴルフ部
- バレーボール部
- サッカー部
- チアリーディング部
- 合気道部
- 水泳部
- 硬式テニス部
- 男子バスケットボール部
- 女子バスケットボール部
- ソフトテニス部
- 女子ソフトテニス部
- 空手道部
- ソフトボール部
- 自転車部
- 拳正道部
- 軟式野球部
- 剣道部
- バドミントン部
- 陸上競技部
- 少林寺拳法部
- 弓道部
- スキー・スノーボード部
- 柔道部

文化系クラブ

- 吹奏楽団
- 放送研究部
- フォークソング部
- 茶道部
- 軽音楽部
- ライフセービング部
- 旅行研究部
- 写真部
- ジャズ研究部
- コンピュータ研究部
- 法学研究部
- 創作研究部
- 自動車部
- 演劇愛好会
- 野戦研究会

学生団体

- 学生自治会
- 体育会本部
- 文化連合会執行本部
- あびこ祭実行委員会
- 体育祭実行委員会

大学直属機関の研究室

- 経理研究室
- 法制研究室
- 行政研究会



懐かしの旧友たち、

ご存知の方いらっしゃいますか？

今度ご一緒しましょう



第48回 あびこ祭

思い出のキャンパスで懐かしい仲間と再会しませんか?

開催日

2014年11月1日(土)・2日(日)

時間: 10:00-16:30

テーマ

あびノミクス!

「あびこ祭」は毎年、学内はもとより、地域の方、ご家族で楽しめるイベントをめざしています。今年も、地域の方々たくさん交流できる企画を立ち上げ、我孫子市全体を盛り上げ、笑顔と活気のあふれるまちづくりに貢献するという想いをこめ、「あびノミクス!」というテーマを掲げました。ぜひ、在学生たちの斬新なアイデアや工夫をその目でお確かめください。



応援しよう! OB・OG

卒業生訪問

こんなところで学友が活躍しています!

長尾 治人さん (株式会社とんでん 代表取締役社長) 商学部OB 1985年卒業(第16期卒業生)



椎名前学長との強烈な出会いが 生き方を知るきっかけに。

北

海道発の和食レストランとして、関東でも95店舗を展開する「とんでん」。家族3世代が楽しめる豊富な和食メニューが魅力で、一度は利用された方もいらっしゃるのでは。

同社の経営の舵を取るのが商学部OBの長尾治人さんだ。父・治氏が創業し、小さい頃から経営者への道を嘱望された長尾さん。しかし、青年時代は家業を継ぐことに抵抗があったと振り返る。

「へそ曲がりだから(笑)、父の会社には興味がなかったですね。理数系が好きで、大学も本当は東京理科大に行きたかった(笑)」

中央学院大学に入学したのも、まずは北海道を出るため。「父の目から逃れて、隠れて勉強して翌年、東京理科大を受験しようと本気で思っていました」

そんな長尾さんが、半ばししぶ通った中央学院大学のプロゼミで出会ったのが椎名前学長だった。その1回目の授業を長尾さんは今でも鮮明に覚えている。

「『天に唾(つば)しても、自分にかかるだけだ!』と言って、いきなり上を向いて唾を吐いて、本当に自分の顔で受けたんです。すごい先生が大学にはいるなと(笑)」

強烈な出会いに惹かれ、以後、研究室にもときどき遊びに行くように。

「研究室に行くと、本のリストを紙に書いて渡してくださって。『第三の波』や『東京裁判』など、いろいろ読みました」

いつしか理科大受験の計画は消え、経営研究室にも所属し、独学で財務も勉強した。

「2年、3年のときは5限までびっしり履修して、全科目とも一番前に座って、ほとんど皆勤賞。あのとき椎名先生との出会いがなかったら、そうはならなかったと思います。今でも何かを決断するとき、先生の『天に唾する』という言葉が蘇ります。誰かを批判したとしても、必ず自分に返ってくる。生き方を教わった先生の言葉に感謝しています」

長尾治人さんのインタビュー

ホームページに続きます

ホームページでこの続きを掲載しています! ぜひ、ご覧ください!

<http://cgug.jp/?cat=4>

平成26年度 学友会総会

開催日 2014年11月1日(土) 午前11時より

場 所 中央学院大学 30周年記念館(6号館)611小講堂(予定)

「あびこ祭」の
当日に
開催します。

総会出席のお申し込みは

◎出席される場合

本学・学友会ホームページから事前に
申し込みをお願いします。
(FAXも可/04-7182-8504)

◎出席されない場合でも、ご要望がありましたら
ホームページもしくはFAXでお寄せください。



学友会総会に出席された方には、あびこ祭会場で使用できる食券(500円券)2枚をプレゼント。
総会出席後、思い出の“あびこ祭”を久しぶりに楽しみください。

■学友会役員

名誉会長	佐藤 英明
会 長	廣幡 隆
副 会 長	山田 寿一
副 会 長	西丸 和重
理 事	河内 喜文
理 事	宮入 昇
理 事	森口 武史
理 事	押田 泰一
理 事	山上 昌義
理 事	須山 健司
理 事	井上 善雄
理 事	新保 芳
監 事	島田 貴司
監 事	石山 健一

卒業生同士の交流を図るため、
徐々に活動を拡大して

学友会 会長 廣幡 隆



会員のみなさま、こんにちは。平成24年11月より中央学院大学学友会会長を務めさせていただいております廣幡 隆(商学部第1期卒業)でございます。どうぞよろしくお願い致します。

会長就任後、学友会組織の確立のため、総会ならびに理事会の定期開催、中国・四国地区および新潟県の地方支部の設立、教育機関(小中学校・高等学校等)に勤める卒業生による教育職員会の設立、日本に残る留学生の卒業生による留

学生日本支部を設立し、少しずつではありますが、活動を広げてまいりました。

また、大学ではゴルフ部女子の全国制覇、駅伝部の全日本大学駅伝出場などのさまざまな活躍が目立ちますが、学友会では側面から支援をしていく所存であります。10月18日(土)に開催される箱根駅伝予選会において本選出場が決定した際には、昨年同様に応援バスツアーを企画致しますので、ご家族とともにご参加いただけることを願っております。

今後の学友会の活動につきましては、規約第2条の目的にあります卒業生同士の交流を図るため、都内ならびに全国各地での同窓会の開催などを構想中であります。卒業生が集い、そして今一度母校に気持ちを向けていただき、大学ならびに在学生への支援を強化してまいりたいと考えております。

これからも学友会の活動にご理解をいただき、皆様方のご協力を賜れますようお願い申し上げます。